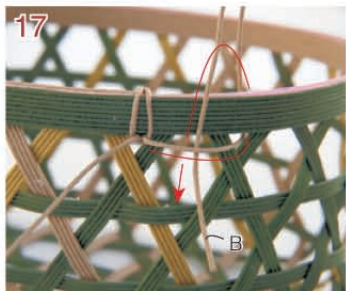
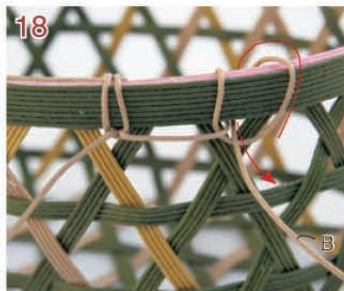




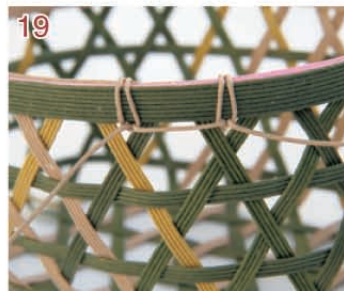
15のBを引き締め、縁かぎりの1個めができた所です。



続けて、16のBの先は、右隣のVの隙間から内側へ通し入れて輪を作り、その輪の中にBを上から通し入れます。



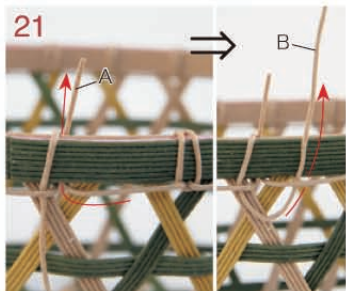
さらに、Bを根元で交差させ、17で通し入れた位置の内側から、Bを引き出します。



18のBを引き締めて、縁かぎりの2個めができた所です。



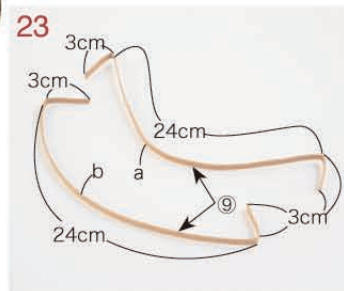
続けて、17～19をくり返して、Vの隙間に1個ずつ、縁回りを1周したら、最後のVは17の状態、Bは休めます。



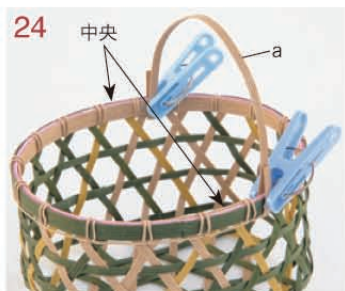
続けて、始めに残したAのひも端は、編み終わりのVへ、図のように内側へ通し、さらにBはそのAの輪に下から通します。



内側へ通したAは、引き締めて余分をカットして内縁にボンドで止め、さらにBを内側へ倒して、Aのひも端に重ねて止めます。



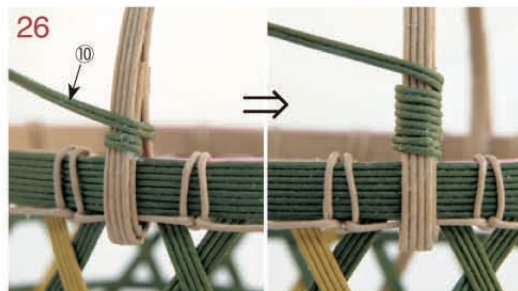
持ち手をつけます。⑨持ち手芯ひも2本は、それぞれひも端を3cmに折り返し、残りは図のようにカーブさせます。これを2組作ります。



23で折り曲げたaひものひも端は、図の位置で、六つ目の内側から目に通して、縁をはさみ込んで持ち手芯ひもに重ね、洗たくバサミで押さえます。



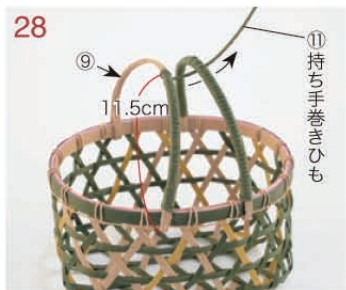
23のbひものひも端は、24aひもの外側から、図のようにひも端を内側へ通して重ね、a・bひもは全体をボンドで貼り合わせます。



⑩持ち手巻きひもの先にボンドをつけて、持ち手芯ひもの輪の中に止め、ループ巻きをしていきます。
※中央まで巻いたら余分をカットしてボンドで止め、もう1本の⑩ひもで、残り半分を続けて巻く。



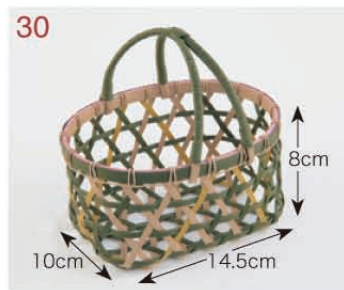
ループ巻きで逆側の根元まで巻き下し、巻き終わりは余分をカットしてボンドをつけ、持ち手芯ひもの輪の中にはさんで止めます。



側面中央の六つ目の逆側へ、24～26の要領(⑩巻きひもで巻く)で、⑨ひもa・bを貼り合わせた芯ひもの輪から、11.5cmの位置までループ巻きをし、巻きひもは1本めの持ち手の下側を通します。



次に、2本の持ち手を揃え、28の巻きひもで2本一緒に4回巻つけ、さらに、持ち手の間から引き出します。



続けて、芯ひも逆側の根元まで巻き下し、持ち手芯ひもの輪の中にはさんで止めて、でき上がりです。
寸法/約8cm×14.5cm×10cm。